



アウンクル

上尾中央総合病院 広報誌
～愛し愛される病院を目指して～

VOL.6

平成18年12月11日 発行



今回のトピックス

定期的な検診で「乳がん」予防を！！

副院長 上野 聡一郎

現在、日本では「乳がん」の発症者数は増え続けています。その発症のピークは40代後半ですが、若年者・高齢者にも少なくはありません。しかし、「乳がん」は定期的な検診で早期発見が十分可能なのです。

乳房は乳汁を分泌する大切な役割を持つ器官で、乳がんは乳房にできたがんです。乳がんは近年増加が著しく、日本人女性の乳がん発生患者数は胃がんを抜いて第1位で、年間約4万人、乳がんが原因で死亡する人は約8000人です。

乳がんは皮膚の下、乳腺にできるため早期に発見しやすいがんです。早期発見をするためには検診が有効です。検診で診察とマンモグラフィーという乳房レントゲン検査を行います。マンモグラフィーはしこりも触れない小さな乳がんを見つけることが可能な検査です。欧米ではマンモグラフィーによる乳がん検診は、視触診のみの検診に比べて約3倍の早期乳がんが発見され、乳がんによる死亡率を減少させる効果があることが報告されていま

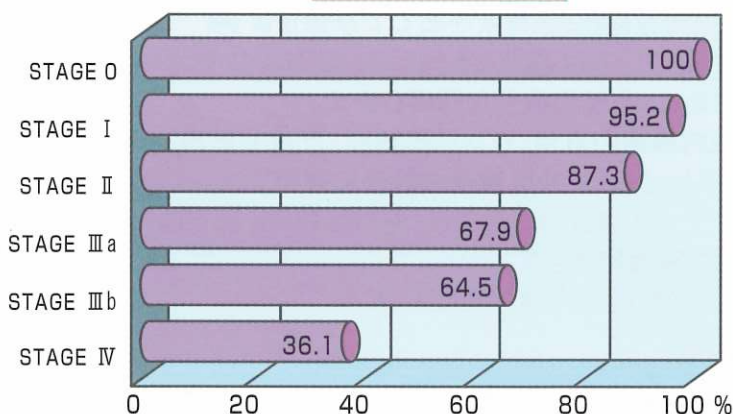
す。進行度0期、Ⅰ期の早期乳がんの5年生存率は95%以上で、進行度Ⅱ期以上の進行乳がんに比べて治る確率が高くなっています。

検診で精密検査が必要といわれた場合は医療機関を受診して、精密マンモグラフィー検査、超音波検査を行います。検査で腫瘍があると穿刺細

胞診検査を行い乳がんか否かを判定します。乳がんと診断されたならば手術的治療、放射線治療、ホルモン治療、抗がん剤治療などを組み合わせて治療いたします。

乳がんはこのように早期発見が十分可能ながんですから、検診を定期的に受けるよう心がけましょう。

乳がんの5年生存率



看護部からのメッセージ

看護部長就任のごあいさつ

看護部長 工藤 潤

11月より当院の看護部長に就任いたしました。前病院では、看護の独自性・専門性を高めるために、看護配置を充実させることや、専門・認定看護師の育成をすることを中心に看護の質向上に向けて取り組んでおりました。現在、全国で不足している看護師の数は4万人を超え、大きな社会問題となっ

ております。5年後においても1万5000人以上の不足が続くだろうという予測の中、当院における看護部はその逆境を超え、病院を利用される方々に満足していただけるよう努力していきたいと思います。今後の看護の課題としては、「継続看護」といわれる在宅・退院への支援を中心に、また、病気で治

療が必要とされる方々だけではなく、健康な方々の健康増進に向けた看護サービスの提供など、少しでも地域の方々のQOL(生活の質)が豊かになれるよう支援していきたいと考えております。そのためにも、看護部として日々研鑽しよりよい看護が提供できるよう努力し続けて行きたいと思います。

当院の機器の紹介

▶ 外科(乳腺外科)

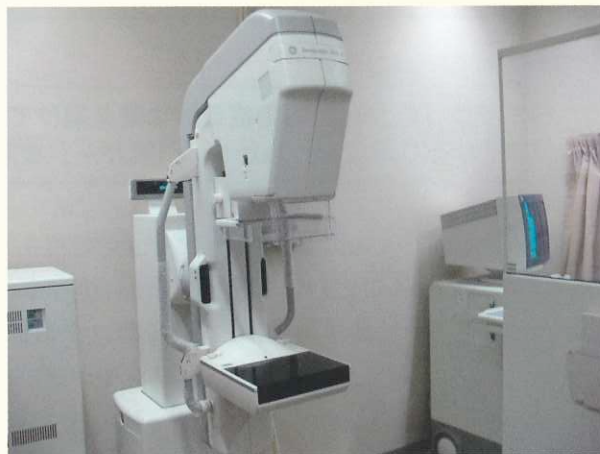
当院では、乳がんの診察は外科(乳腺外科)で行っております。診察では、まず触診を行い、マンモグラフィーや乳腺超音波などの検査を行います。乳がん検査用の機器で、代表的なものを説明しましょう。

乳房X線撮影装置(デジタルマンモグラフィー)

マンモグラフィーとは、乳房専用のX線撮影のことであり、小さく触知不能な初期の乳がんを検出するために最も効果的な検査法です。

当院では、今年6月に新しく装置を入れ替え、女性の技師が撮影を担当しています。

※必要に応じてMRIなどの検査も行います。



超音波装置(乳腺エコー)

乳房にゼリーをぬり、超音波をあてて検査します。

超音波は組織からの反射をとらえて画像にし、わずかな濃淡の違いで病巣を判断し、内部の様子を観察します。

主に乳腺内腫瘍の有無、リンパ節転移、皮膚や筋肉への浸潤、腫瘍の大きさ・形状・進行度や乳腺症の診断に有用です。

これにより、手に触れる「しこり」をはじめ、触診ではわからない小さな病変まで確認できます。

※女性の技師が検査を担当しています。



一口メモ

外来化学療法室開設にあたり

約20年前より米国では癌の化学療法の主体は外来へ移行され、日本でも患者様のQOL(生活の質)の向上や医療制度改革に伴い、外来化学療法が急速に普及しています。当院でも9月1日より、外来化学療法室を稼働しました。専用ベッドを備え、専任看護師と薬剤師が常駐し、調剤も無菌操作で実施、入院での化学療法と同等の安全な環境で行っています。今後さらに環境を充実させ、地域の皆様に安全で高度な医療を提供していく所存でございますのでよろしくお願いします。

化学療法室室長 中熊尊士

「地域医療連携とは？」

地域医療連携とは、地域の医療機関が自らの施設の設備や地域の医療状況に応じて、診療内容・医療機関の分担や専門化を進め、各医療機関が相互に円滑な連携を図り、専門的機能を最大限有効に提供することを目的としています。当院は、地域の医療機関との連携を推進しており、様々な医療機関と連携することで、より質の高い医療を効果的に地域の皆様に提供することが可能になると考えております。この医療連携にご協力いただいている医療機関をご紹介します。

大森敏秀胃腸科クリニック

日本消化器病学会専門医／日本消化器内視鏡学会認定医／
日本内科学会専門医／日本心身医学会会員

胃腸科、肛門科、放射線科

住所：上尾市柏座2-8-2柏葉ビル 1F

TEL: 048-778-4567 FAX: 048-778-4568

H P: <http://www.ohmori-toshihide-clinic.com/>

10年間奉職した上尾中央総合病院の消化器科医長を円満退職して、上尾駅西口徒歩5分、中央病院の西200mに開業しました。

内視鏡診療の充実と高度医療の提供を目指して独立しました。初診から検査・治療まで、待たない・待たせない、クリニックとしての身軽さ・しなやかさを大切にしています。アットホームなスタッフと、居心地がよく安心できるアメニティーに心がけています。具合が悪くなるまで我慢せずに、気軽に健康相談にお越しください。スムーズに精密検査を受けていただき、少しでも早く健康のありがたさを共にわかち合いましょ。早期発見早期治療、そして通院で病気を治せる、そんなクリニックを目指しています。



院長 大森 敏秀

皆様へ

下痢・便秘・血便・胸やけ・胃痛の場合は、お気軽に相談にいらしてください。胃がん・大腸がん
検診も積極的にやっております。痛くない、辛くない、最先端の内視鏡を取り揃えております。

受付時間	月	火	水	木	金	土	日
9:00~12:00	●	●	●		●	●	
15:00~18:00	●	●	●	●	●		

(夕方6時以降の予約外来応需)



山崎耳鼻咽喉科医院

日本耳鼻咽喉科学会専門医／日本気管食道科学会認定医

耳鼻咽喉科・気管食道科・アレルギー科

住所：上尾市小泉26-3

TEL/FAX: 048-725-3315

開業してから5年が経ちました。病状や所見を重視し、検査はなるべく少なく、そして患者さんの目線に立てよう努力をしております。もちろん、さらなる検査や治療が必要と考えたときには近隣の医療機関とも連携を取っています。特に上尾中央総合病院では、院長代理の徳永先生をはじめスタッフの先生方にもお力添えを頂戴し、ご紹介をさせていただいた患者さんからとてもよい評価を頂戴しております。小さな診療所にできることは限られておりますが、その中で患者さんにご満足いただける医療を提供していくことを目標にしています。



院長 山崎 公義

皆様へ

気軽に受診できる家庭的な診療所を目指しております。

受付時間	月	火	水	木	金	土	日
9:00~12:30	●	●	●	●	●	●	
15:00~18:30	●	●	●		●		
14:00~16:00						●	



「2006世界バレー」出場のドミニカ共和国と10月13日～23日迄、テストマッチを行いました。相手は世界ランク10位の強豪でしたがセットを奪うことができ、大変良い経験となりました。また、来年1月20日から開幕する『チャレンジリーグ』にむけてチームも着々と強化を進めています。前回のリーグでは最下位という屈辱を味わいましたが、今リーグはその悔しさをバネに『最下位から最上位へ』を合言葉に、チーム一丸となって果敢に挑戦したいと思います。また、2月24、25日は、上尾市民体育館でのホームゲームが予定されています。是非、多くの方々の応援をお待ちしています。

上尾中央総合病院バレー部監督 高野 圭介



10・11月のすこやか教室

10月のすこやか教室

「加齢に伴う目の変化」(眼科・高草木医師)をテーマで開催されました。普段より1時間遅い開始でしたが、多くの方に参加していただきました。

11月のすこやか教室

「全身系血管のカテーテル治療について」(循環器科・斉藤医師)をテーマで開催され、こちらも多くの方が参加され、時間が過ぎても真剣に質問を続ける方も見受けられました。

『すこやか教室』は、身近な問題を取り上げ開催しておりますので、是非当院・総務課にお問い合わせの上、ご参加ください。



当院主催の教室・実習のご紹介

講座・教室名	内 容	開催日時	備 考
生活習慣病教室 (問合せ先: 総務課)	病院職員による生活習慣病(糖尿病)についての教室	毎日(土・日・祝日除く) 15:00～16:00	1コース10回構成 参加費無料
すこやか教室 (問合せ先: 総務課)	病院職員の講師による、病気や健康に関する講義	毎月1回土曜日 15:00～16:00(予定)	定員:45名 参加費無料
調理実習 (問合せ先: 栄養科)	当院の栄養士による糖尿病・肥満の方を対象とした調理実習	隔月第4金曜日	定員:25名(予約制・先着順) 参加費700円

※開催予定は変更になる場合があります。開催日時の詳細は各課までお問い合わせ下さい。

2006年9月1日(金)より

診療受付
時間が変更
になって
います

午前の診療受付時間は、 7時30分～12時00分
午後の診療受付時間は、 12時05分～16時30分
夜間の診療受付時間は、 16時35分～18時00分

診療受付時間が全科統一となりました。
診療時間につきましては、変更はございません。

なお、土曜日午後の診療受付時間は、診療科によって異なります(院内掲示や当院のホームページなどでご確認ください)

医療法人社団 愛友会

上尾中央総合病院

TEL.048-773-1111(代)

〒362-8588

埼玉県上尾市柏座1丁目10番10号

<http://www.ach.or.jp/>

編集 後記

早いもので今年も、あと一月となりました。
みなさんにとっては、どのような年だったでしょうか？
年末に向かい、忙しい日々が続くかと思いますが体調を崩さず、よい年をお迎え下さい。

編集長 平原一也

■発行:上尾中央総合病院 ■発行人:中村 康彦
■編集者:平原 一也 ■編集:広報部会
■内容に関するお問い合わせは 総務課広報係まで

文書番号 QIJH004